



## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社平和  
 コード番号 6412 URL <http://www.heiwanet.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 嶺井 勝也  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室担当 (氏名) 太田 裕 TEL 03-3839-0701  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	53,437	153.7	13,999	62.1	15,719	41.1	10,323	38.9
24年3月期第1四半期	21,061	3.2	8,638	105.7	11,144	70.2	7,435	50.8

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 10,733百万円 (43.4%) 24年3月期第1四半期 7,487百万円 (53.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	120.90	120.60
24年3月期第1四半期	87.16	87.05

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	403,433	132,578	29.7	1,405.37
24年3月期	406,875	124,826	27.7	1,320.93

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 120,007百万円 24年3月期 112,792百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	25.00	—	35.00	60.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	86,100	92.3	18,400	21.1	21,600	7.6	14,200	5.0	166.30
通期	166,900	75.5	33,800	63.0	35,700	26.2	23,300	13.6	272.87

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料3頁「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3頁「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期1Q	99,809,060株	24年3月期	99,809,060株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	14,416,793株	24年3月期	14,420,393株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期1Q	85,390,825株	24年3月期1Q	85,307,808株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2頁「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

（その他特記事項）

当第1四半期連結累計期間の当社グループの業績には、前第3四半期連結累計期間においてPGMホールディングス（株）を公開買付けの実施により子会社化したため、同社及び同社の連結子会社11社の業績を反映しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(3) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(5) セグメント情報等 .....	8
(6) 重要な後発事象 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災からの復興需要等により企業の生産活動や個人消費に持ち直しの動きが見られたものの、円高の長期化や欧州の債務問題等の影響により不安定な状況が続きました。

このような環境下、遊技機市場におきましては、エンドユーザーのパチスロ人気を背景にパチンコホールにおけるパチスロ機の入替需要が旺盛であり、全体の販売台数は堅調に推移いたしました。

当社グループの遊技機事業におきましては、平成24年4月に発売を開始したパチンコ機「ルパン三世 World is mine」が約58千台の販売実績となるなど好調に推移しております。

ゴルフ事業におきましては、東日本大震災の影響によりゴルフ場来場者数が大きく落ち込んだ前年同期に比べ、来場者数は回復傾向にあります。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高53,437百万円（前年同期比153.7%増）、営業利益13,999百万円（前年同期比62.1%増）、経常利益15,719百万円（前年同期比41.1%増）、四半期純利益10,323百万円（前年同期比38.9%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### (遊技機事業)

遊技機事業におきまして、パチンコ機は「ルパン三世 World is mine」、「麻雀物語 麗しのテンパイ乙女」を発売し、販売台数85千台となりました。パチスロ機は「ねえーねえー島娘」を発売し、販売台数13千台となりました。

以上の結果、売上高32,541百万円（前年同期比55.5%増）、営業利益10,746百万円（前年同期比16.3%増）となりました。

#### (ゴルフ事業)

前第3四半期連結累計期間から、PGMホールディングス㈱及び同社の連結子会社11社を連結の範囲に加えたことにより、同社が運営する「ゴルフ事業」を新たに報告セグメントに追加しております。

ゴルフ事業におきましては、顧客ロイヤルティの向上とオペレーションの効率化を目的とした様々な施策を推進した一方、前連結会計年度に引き続きヤフー㈱との業務提携によるポイント・プログラムの刷新や予約システムのリニューアル、さらにはゴルフ場の基幹業務システムの入替等の各種施策を推進しております。

以上の結果、売上高20,209百万円、営業利益4,251百万円となりました。

#### (その他)

その他の事業として、情報配信サービス、サービスエリア内のレストラン及び売店の運営等を行い、売上高686百万円、営業利益48百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期における総資産は、現金及び預金が増加する一方、有価証券・商品及び製品の減少等により前連結会計年度末に比べ3,442百万円減少し、403,433百万円となりました。

負債は、投入機種の部材購入等により支払手形及び買掛金が増加する一方、1年内償還予定の新株予約権付社債・長期借入金の減少及び負ののれんの償却等により、前連結会計年度末に比べ11,194百万円減少し、270,854百万円となりました。

純資産は、四半期純利益の組み入れにより利益剰余金が10,323百万円増加する一方、剰余金の配当による減少2,988百万円等により前連結会計年度末より7,752百万円増加し、132,578百万円となりました。その結果、自己資本比率は29.7%となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、平成24年5月14日に公表した連結業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

当社及び一部の連結子会社の税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### （2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び一部の連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。これによる損益に与える影響は軽微であります。

### （3）追加情報

当社及び一部の連結子会社は従来、役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく要支給額を役員退職慰労引当金として計上しておりましたが、各社の定時株主総会及び取締役会において、役員退職慰労金制度廃止に伴う打ち切り支給が決議されました。これに伴い、「役員退職慰労引当金」を取り崩し、打ち切り支給額の未払額702百万円については、流動負債の「その他」（未払金）及び固定負債の「その他」（長期未払金）に含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	37,756	49,283
受取手形及び売掛金	17,492	18,425
有価証券	45,736	31,848
商品及び製品	5,596	3,085
原材料及び貯蔵品	7,451	6,465
その他	13,037	12,793
貸倒引当金	△511	△541
流動資産合計	126,560	121,360
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	50,494	50,715
土地	183,292	183,346
その他（純額）	11,368	12,531
有形固定資産合計	245,155	246,593
無形固定資産		
	3,854	3,819
投資その他の資産		
投資有価証券	21,956	22,426
その他	9,856	9,731
貸倒引当金	△507	△498
投資その他の資産合計	31,305	31,660
固定資産合計	280,315	282,073
資産合計	406,875	403,433
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,033	24,557
1年内返済予定の長期借入金	21,504	21,425
1年内償還予定の新株予約権付社債	9,912	—
未払法人税等	4,045	3,135
引当金	2,364	1,201
その他	15,202	15,858
流動負債合計	72,062	66,178
固定負債		
社債	7,984	7,984
長期借入金	134,818	130,679
退職給付引当金	5,016	5,000
その他の引当金	1,410	—
負ののれん	4,301	2,150
その他	56,456	58,860
固定負債合計	209,987	204,676
負債合計	282,049	270,854

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,755	16,755
資本剰余金	53,074	53,074
利益剰余金	57,807	65,142
自己株式	△15,802	△15,798
株主資本合計	111,834	119,174
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	958	818
繰延ヘッジ損益	△1	14
その他の包括利益累計額合計	957	833
新株予約権	240	237
少数株主持分	11,793	12,333
純資産合計	124,826	132,578
負債純資産合計	406,875	403,433

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	21,061	53,437
売上原価	7,657	32,296
売上総利益	13,403	21,141
販売費及び一般管理費	4,764	7,142
営業利益	8,638	13,999
営業外収益		
受取利息	250	92
受取配当金	48	76
負ののれん償却額	2,150	2,150
その他	122	207
営業外収益合計	2,572	2,527
営業外費用		
支払利息	22	634
有価証券償還損	11	—
投資事業組合運用損	10	5
減価償却費	21	20
その他	1	147
営業外費用合計	66	806
経常利益	11,144	15,719
特別利益		
固定資産売却益	—	26
受取補償金	—	190
その他	—	1
特別利益合計	—	218
特別損失		
固定資産除却損	1	11
その他	—	0
特別損失合計	1	11
税金等調整前四半期純利益	11,143	15,927
法人税等	3,708	5,073
少数株主損益調整前四半期純利益	7,435	10,853
少数株主利益	—	529
四半期純利益	7,435	10,323
少数株主利益	—	529
少数株主損益調整前四半期純利益	7,435	10,853



(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	52	△140
繰延ヘッジ損益	—	19
その他の包括利益合計	52	△120
四半期包括利益	7,487	10,733
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,487	10,199
少数株主に係る四半期包括利益	—	533

(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

当社グループの報告セグメントは、「遊技機事業」のみであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	遊技機事業	ゴルフ事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	32,541	20,209	52,751	686	53,437
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	71	71	10	82
計	32,541	20,281	52,822	697	53,520
セグメント利益	10,746	4,251	14,997	48	15,046

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報配信サービス、サービスエリア内のレストラン及び売店の運営等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	14,997
「その他」の区分の利益	48
セグメント間取引消去	0
全社費用(注)	△1,047
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	13,999

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。